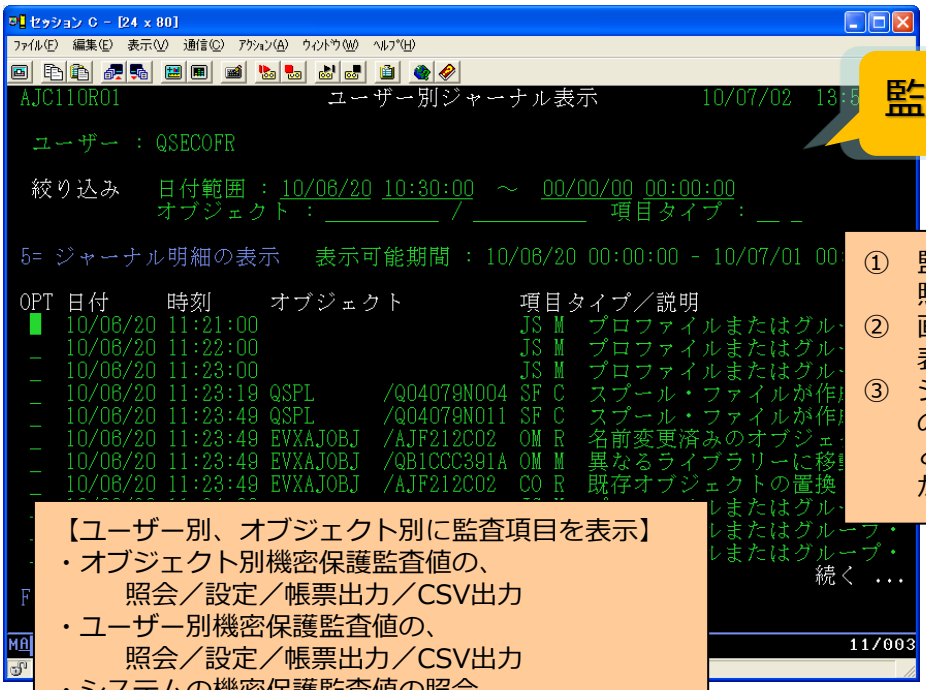
Toolbox 監査ジャーナル

●IBM i 監査ジャーナルデータ保管・表示ソリューション

難解な監査ジャーナルのデータ照会や印刷が容易になり、システム資源に対するアクセス状況等のシステム監査データを可視化します。

OS監査機能をレポートするため、高い信頼性を確保

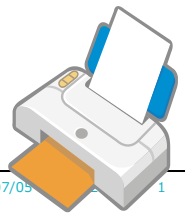
レポート出力機能で、監査報告を一括出力

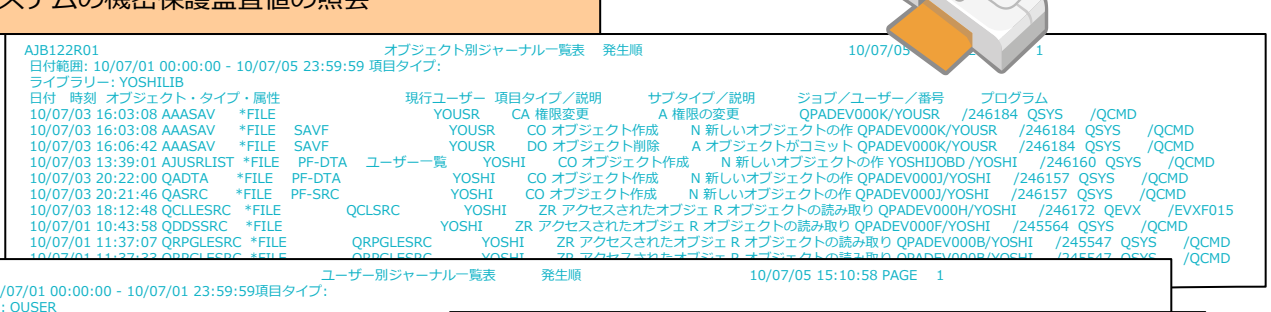


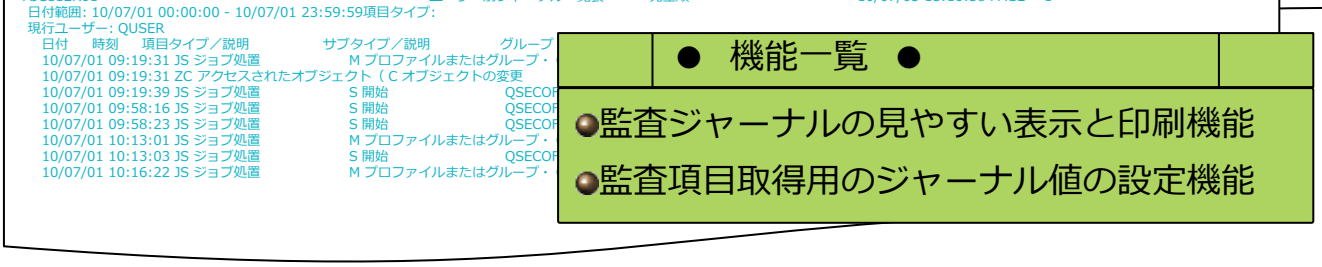
監査項目を見易く表示

① 監査ジャーナルをユーザー別に照会することが可能。
② 画面上部のセレクト条件の入力で表示の絞込みが可能。
③ ジャーナルのコード及び項目タイプの説明が画面に表示されているため、どのユーザーが何の操作を行ったかがすぐに分かる。

【ユーザー別、オブジェクト別に監査項目を表示】
・オブジェクト別機密保護監査値の、
　照会／設定／帳票出力／CSV出力
・ユーザー別機密保護監査値の、
　照会／設定／帳票出力／CSV出力
・システムの機密保護監査値の照会







● 機能一覧 ●

- 監査ジャーナルの見やすい表示と印刷機能
- 監査項目取得用のジャーナル値の設定機能

製品概要

『Toolbox 監査ジャーナル』とは？

Toolbox 監査ジャーナルは、OSの監査ジャーナル(QAUDJRN)から必要な情報を抽出し、システムへのアクセス状況を見易く表示します。

監査ジャーナルで必要な情報を取得する為のi5/OSの監査値設定も専用画面を用意していますので容易に設定できます。

具体的な使い方は？

不正アクセスのログを取得して画面表示やレポート出力が可能です。

ユーザーのサインオン／サインオフの履歴や、特定のオブジェクトへのアクセス履歴を取得して見ることが可能です。

レポート出力機能では、内部統制の監査報告資料として利用可能です。

監査ジャーナルから情報を抽出して物理ファイルに取り込んでいるので監査情報をファイル単位で保管／復元できます。

稼動環境

・サーバ環境

IBM i 7.4 以降

価格

・定価：240,000円（税抜）～

※ CPUグレードによる価格体系です。

Toolbox シリーズ

IBM i に、もっと便利を

toolbox_info@m.agrex.co.jp

IBM iの可能性が広がっていきます！
スタンダードな Toolbox for IBM iに、便利な機能を追加し、シリーズ化！

Toolbox API Client	IBM iからインターネットに公開されているWebシステムにRPG、CLで接続が可能
Toolbox JX Client	IBM i上で稼働し、JX手順の通信が可能
Toolbox 全銀TLS+	IBM i上で稼働し、全銀協標準通信プロトコル（全銀TCP/IP手順・広域IP網）の通信が可能
Toolbox EDI Service	SaaS型マルチプロトコルEDIサービス、「流通BMS®」のフォーマット変換も可能
Toolbox OPENコマンド	ILERPG、ILECOBOLからeMail、PDFを作成可能　Excelファイルの読書きも可能
Toolbox 監査ジャーナル	システムへのアクセスを管理　システム監査対応に最適
Toolbox for JP1	IBM iとオープンシステムとのジョブ連携が可能

ITで、社会の願い叶えよう。

TIS INTEC Group

株式会社アグレックス　デジタルトランスフォーメーション事業本部 ビジネスイノベーション事業部 基幹ソリューション部
〒 163-1438　東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル 38F
Tel. 03-5371-1504

※本リーフレットの情報は、2025年7月現在のものです。　※本文中の社名、製品名、ロゴは各社の商標、または登録商標です。
※Microsoft 、Excel 、Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。流通BMSは(一財)流通システム開発センターの登録商標です。